

愛知県安城市

## 技能士集団のスキルとITの組合せで 大型製品の高品質塗装を実現

実装機、工作機械メーカー向けの大型躯体・架台の塗装を専門領域としている。広大な敷地に大型塗装設備を有し、何人もの塗装技能士がこれを駆使することで、長さ10m、高さ3mを超える大型被塗装物でもムラなく高精度に塗装を行い、製品の外観意匠性の保持による製品訴求力の向上に資することのできる企業である。また、塗装という事業活動が地球環境に大きくかかわっていることを認識し、事業活動と環境保護の両立に取り組んでいる。

●所在地 愛知県安城市根崎町西新切83-1

●設立 1979年

●電話/FAX 0566-92-7705 / 0566-92-7708

●資本金 1,000万円

●URL <http://www.yasudatoso.co.jp>

●従業員数 33名

●代表者 代表取締役 安田 利久



生産性向上

### 広大な面積の塗装工場の環境改善で生産性と品質の向上実現

通常、大型の被塗装物は手作業で行うと塗装ムラ等の品質の低下が発生する。同社では広大な塗装工場を活かした大型の塗装ブースで吹付塗装を行うことにより、他社が模倣困難な高品質を実現している。塗装工場は、土砂碎石工場跡を改良したため、場内が薄暗く作業効率が悪いという課題があったが、防爆LED照明を導入し場内を明るくすることで、作業員の塗装速度が上がり、同時に塗装工程における不良の目視確認が徹底され品質向上が実現した。作業環境の改善が、生産性の向上と塗装品質の向上に繋がっている。



作業環境を改善した工場内

### ITを活用して定年退職期を迎えた熟練職人の技術を継承

高度な技術を持つ熟練職人の定年退職期を迎え、技術の代替のために塗装ロボットやベル型塗装機の導入を進めている。ロボットや塗装機の導入にあたり、スキルの低い職人の作業を代替させるのではなく、一級国家資格者が使用することで、被塗装物による塗装順序の違いや最適な塗膜形成のための塗料噴出量の判断等、熟練職人の持つスキルをロボットに記憶させ、同社の高い塗装技術を反映した競合他社が模倣困難なロボットとしている。ITの活用によって技術承継と生産性の向上を行っている。



熟練職人のスキルを記憶した塗装ロボット

### 国家資格取得の奨励でやる気を高め働きやすい職場を実現

同社は資格の取得を積極的に奨励し、日常業務よりOJTを活用して熟練職人から経験の浅い職人に対し、技能の移転を行っている。この取組により、若手職人の仕事に対する意欲が高まり、資格保有者が増加し、一級塗装技能士13名、二級塗装技能士3名を有する技能士集団となっている。一般的に3Kといわれる塗装現場であるにもかかわらず、先輩社員から後輩社員へのコミュニケーションが深く取れており、若手職人の定着率が高い職場となっている。



熟練職人から若手職人に対するOJT

ものづくり